

# 全拉致被害者の即時一括帰国を！ 国民大集会



30.04.22国民大集会

6月の米朝首脳会談から約2か月が経過しました。その際、トランプ大統領が金正恩委員長に、「全拉致被害者を返せ」という安倍晋三総理のメッセージを伝えました。安倍総理は、これから日本が北朝鮮と直接向き合って拉致問題を解決していくとの決意を明らかにしており、これからが最後の勝負の時です。

しかし、北朝鮮は、濃縮ウラン工場やミサイル製造工場は温存したまま、米国に対し発射場の一部の解体をショー化してみせた以外に実質的な非核化の動きはなく、拉致問題に対応する気配も見せていません。

その上日本に対し、拉致は解決済みだが過去の清算は終わっていないとする宣伝を続けながら、日本国内の動員できる様々な人物を使って、経済支援や国交正常化を先行させよとか、日朝合同調査委員会や拉致被害者調査のための平壤事務所設置などの謀略工作を仕掛けてきています。

日本は米国や国際社会と共に、北朝鮮の謀略には毅然として対抗し、拉致問題が解決するまで対北制裁を緩めることなく、拉致問題が解決しない限り国交正常化交渉も経済支援も行わず、金正恩政権に全被害者の即時一括帰国を決断させるという一点にのみ集中することが求められます。その声を上げるため、安倍総理にも出席をお願いして、今年2回目の国民大集会を下記により開催します。お知り合いの皆様にもお声掛けをしていただき、奮ってご参加ください。

なお、国民大集会のチラシを地域の掲示板や店内等に掲示してくださる方は、救う会までご連絡ください。すぐにチラシを送らせていただきます。

## 平成30年9月23日(日) 午後2時～4時半 シェーンバッハ・サボー



**と き** 平成30年9月23日(日) 午後2時から4時半まで

**開 場** 午後1時(先着順)

**と ころ** 砂防会館別館1階、シェーンバッハ・サボー

東京都千代田区平河町2-7-4 TEL:03-3261-8386

地下鉄永田町駅(有楽町線・半蔵門線・南北線)4番出口徒歩1分

5番出口(都道府県会館前)はエレベーターあり

赤坂見附駅(銀座線・丸ノ内線)が永田町駅に接続

**登壇者** 安倍晋三総理大臣(要請中)、加藤勝信・拉致問題担当大臣  
家族会・救う会役員、拉致議連役員、知事の会代表、地方議連代表、  
各党代表、調査会役員と同家族

**参加費** 無料(会場カンパ歓迎)

以下は今年6月29日、家族会、救う会、拉致議連が開催した特別集会での飯塚繁雄家族会代表、横田早紀江さん、飯塚耕一郎さん、横田拓也さん、横田哲也さんの発言要旨です。

### ◆帰国させてあげられず「ごめんなさい」

飯塚繁雄（田口八重子さん兄、家族会代表）

私たちは、前から言っていますが、北朝鮮に対してはだまされ続けてきた歴史が長くあります。私も前回総理大臣に会った後で、「この問題は決してあせらずに着実に、きちんと事が進むようにしてほしい」と。

色々な意見があります。日朝国交正常化交渉を先にやった方がいいとか、名簿だけでも出させろとか、調査委員会をもう一回立ち上げるべきだとか。日本の中でそういう議論がありますが、私たちとしては、そういうことに一々こだわらず、耳をかさず、拉致被害者の帰国という一点に向けた着実な活動をお願いしたい。

「焦らずに」というのは、いつでもいいよという意味ではありません。周りの変な空気に惑わされず、総理として、大臣として、北朝鮮に向けた対応を着実に進めていくことを願っているわけです。

早く帰国できるように願うばかりですが、今のところ被害者に対しては「ごめんなさい」というしかないんです。取り返してあげられない、帰国させてあげられないという空気がずっと続いていて、そこから出る言葉はその一言だけです。

### ◆喜びの日を一緒に味わっていただきたい

横田早紀江（横田めぐみさん母）

日本中が「よかったね」と大きな喜びで沸く日を私たちは望んでいます。向こうにいる被害者の悲しみと残酷さを思います。ほんとうにむごい中で毎日泣きながら今日も生きているであろう人たちの人生を、ここで切り替えるくらいの大きな喜びになると思います。日本国にとっても、非常に大事なことが転換されたことになります。

それは国民の皆様方のご支援の中で、ここまで私たちが来られたということで立証されたことだと思しますので、一刻も早くと思います。

喜びの日まで引き続きご支援いただき、一緒に味わっていただきたいと思っています。ありがとうございます。

### ◆拉致問題の解決は、彼らの資金力がリトマス試験紙

飯塚耕一郎（田口八重子さん長男、家族会事務局次長）

西岡先生が訪米した時おっしゃっていましたが、「北朝鮮において拉致問題は核問題に比べてハードルが低い問題である。この問題に真摯に取り組まなければ北朝鮮を取り巻く諸問題に果たして彼らが本気で取り組むだろうか」と。

その意味で、拉致問題の解決は、彼らのリトマス試験紙のようになっている。だから金正恩が、拉致被害者の即時一括帰国を決断することを、改めて皆さんと共に声をあげていかなければなと思っています。

### ◆国交正常化や調査委員会の再発足は求めている

横田拓也（横田めぐみさん弟、家族会事務局次長）

私たち家族は、全被害者の即時一括帰国のみを求めているわけで、日朝の国交正常化を望んでいるわけでもなく、調査委員会の再発足を求めているわけでもなく、調査の報告書を求めているわけでもありません。

彼らは加害者ですから、全部分かっているはず。全被害者がどこにいるかを分かっているはずですから、即時に日本に返す、また日本以外の国にも被害者を返すことが彼らの使命だと思っています。

一部の個人、一部の連中が、ここにきて安倍総理に日朝首脳会談ありきというような形で声を高めていたり、経済支援をするべきだということを声高に訴えますが、それは論外であり、私たち被害者家族の障害であって、迷惑行為でしかありません。本当にその言葉と行動を慎んでほしいと思っています。

### ◆北朝鮮の今現在の人権問題をメディアがもっと取り上げて

横田哲也（横田めぐみさん弟、家族会事務局次長）

今日ここにたくさんの方のメディアの方がいらっしゃいますので、国連のCOI報告書に、具体的にどういうことが書かれているのかを取り上げていただきたいですし、今現在もナチのホロコースト同様のことが北朝鮮国内で行われていると、人権問題に関する特集を組んでいただいて、その中に日本人拉致事件もあるということ、北朝鮮が嫌がることを取り上げることが、向こうにとってもやらなければだめだなということになれば効果的だと思いますので、ご協力をお願いしたいと思います。

**安倍首相に全面制裁の発動を  
求める、はがき・メールを！**

〒100-8968 千代田区永田町2-3-1 内閣総理大臣 安倍晋三殿  
首相官邸のホームページ=<http://www.kantei.go.jp/>の「ご意見募集」利用

## 9/23 国民大集会

**主催** 北朝鮮による拉致被害者家族連絡会（代表 飯塚繁雄）  
北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会（会長 西岡 力）  
北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟（会長 古屋圭司）  
北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会（会長 黒岩祐治）  
拉致問題地方議会全国協議会（会長 松田良昭）

**事務局** 救う会 〒112-0013東京都文京区音羽1-17-11-905  
電話03-3946-5780 F A X 03-3946-5784 担当＝平田隆太郎  
info@sukuukai.jp <http://www.sukuukai.jp>（署名用紙・ちらしのダウンロード可）

**募金先** 郵便振替口座00100-4-14701「救う会」／ゆうちょ銀行 店名019 当座 0014701  
みずほ銀行池袋支店（普）5620780 救う会 事務局次長 平田 隆太郎（ヒヲリウウウウ）